

## LEE'Sの歩み 2021年4月現在

- 1991年3月 自宅を事務所に“パーソナル・アシスタント”業で独立  
\*パーソナル・アシスタントについて、その仕事の概念を言葉ではすべてを表現することはできませんが、この段階では、「中小企業経営者の経営企画業務を知的に労的にアシスト」
- 1995年3月 大阪市中央区南船場4丁目に事務所開設（自分に試練を与えなければと考える）  
\*仕事上にかぎらずパーソナル・アシスタントのあり方を志向してフリースペースをそなえた事務所
- 7月 リーズレター発行開始（仕事柄、自身の考え、姿勢を伝える必要があると考え）  
『LEE'Sサロン』主宰（知人、友人たちへ知的歓談、憩いの場を創りたいと）  
\*リアルな場は1998年まで、その後もその考えは変わらず日常の中で心がける
- 1996年4月 中小企業診断士登録  
事務所開設から一年、認知度少し上がり、新しい人・仕事の出会い多々  
\*バブル崩壊後の社会の混沌は深刻さを増し、この頃からNPOが社会的な機能を果たしていかなければ日本はもたない、という思いがわいてくる。  
世のなかでは「個の時代」がさかんに言われ、“パーソナル・アシスタント”の概念に理解を示す人もちらほら
- 1997年3月 『作るを見る展』プロデュース（創作活動をするサロンメンバーをアシストしようと）  
10月 大阪大学経済学部公開講座「ベンチャービジネス—その創造と育成」受講  
\*受講者はビジネスプランを発表するのが課題だったことから、『哲楽の中庭』をブランニング、リーズの3年プロジェクト（1998年4月～2001年3月）とす。  
屋号に“ギャラリー”を追加、その意味するところは、LEE'Sという回廊で人々が出会い、交流するうちに互いがパーソナル・アシスタントになればと願って。  
\*山一証券が破綻したのはこの年の11月
- 1998年7月 ホームページ開設  
12月 事務所開設から三年を過ぎ一つの節目、南船場の事務所退所しホームオフィス
- 1999年3月 ホームページ・リニューアル  
\*「リストラ」された人たち向けに国の再雇用訓練プログラムが全国的に展開されたのがこの年の4月から。“パーソナル・アシスタント”の背景ある考えから、「キャリアも人生も自分でマネジメントする時代」と、機会あるごとに語る
- 2001年1月 大阪市北区中津にふたたび事務所設置
- 2002年8月 信濃木崎夏期大学参加  
\*この年に入り、ある思いをもつようになる、本当に自分ならではの仕事、“パーソナル・アシスタント”の完成型を築かなければ…。そのためのエッセンスを求め、出会ったその一つが木崎夏期大学
- 2003年3月 大阪市北区芝田へ事務所移転  
5月 大阪産業創造館「あきない・えーど」サポーターメンバー（2007年度まで）  
7月 大阪NPOセンター認定コンサルタント
- 2006年12月 大阪市中小企業対策審議会委員（2008年度まで）
- 2010年3月 “パーソナル・アシスタント”の完成型にむけた初年度と位置づけ  
\*2004年以降、新しい人・機会に出会い、営利と非営利の垣根をこえて仕事  
そういう中で自身を“アーティスト”ととらえるようになる。  
独立から20年目に入る2010年は自身の完成型に向けたスタートの年とす。
- 2010年4月 仕事を調整し、パーソナル・アシスタントの完成型にむけたく自習>へ軸足
- 2011年3月 “パーソナル・アシスタント”の再定義
- 2012年4月 パーソナル・アシスタント完成型の研究、新しいコンサルのスタイルとツールの開発
- 2013年4月 ホームページ全面リニューアル、「経営略系コンサルティング」新メニュー化
- 2014年4月 「経営略系コンサルティング」本軌道
- 2014年6月 『自業のすすめ』のまとめスタート
- 2015年8月 ホームページ再編集、『自業（じぎょう）コンサルティング』メニュー化
- 2016年4月 『自業のすすめ』抄録完成、ホームページへアップ
- 2017年1月 真実、本質を見極める力が大事な時代と、当年テーマに『時代の転換点、精神の糧を豊かに！』
- 2018年4月 当年テーマを「essai エッセー試し」、〈今日〉までの全てを見直し、〈明日〉へ刷新する「試し」の年
- 2019年4月 新元号「令和」発表、リーズレター臨時版2019年清明編成
- 2020年3月 Webサイト再編集、2021年30周年プレアプローチとしてメニューに「プロジェクト」新設
- 2021年2月 事務所を移転し、2月3日立春より現住所で業務開始